

医療法人内科種市病院

SDGs 宣言書

医療法人内科種市病院は、創業以来の精神である、「永続的に地域医療を提供する病院」であり続けるため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年7月

テーマ	具体的な取組み	関連するゴール
IT化による安心かつ効率的な「医療」の提供	<ul style="list-style-type: none">患者対応を最優先にする「医療体制」を構築するため、病院のIT化を積極的に推進します。IT化を推進することで、医療のバックオフィス業務を効率化し、幅広い医療の展開、働きやすい職場環境づくりに取り組みます。	   
ダイバーシティ経営の推進	<ul style="list-style-type: none">多様な人材が十分に活躍できるよう、人材育成支援の充実や研修プログラム構築に取り組みます。HPなどを通じて働きがいのある職場をアピールすることで、地域における雇用創出に貢献します。	   
永続的な「地域医療」の提供	<ul style="list-style-type: none">ステークホルダーや患者との対話を大切にし、すべての人が良質な医療を受ける機会を確保します。地域に及ぼす影響に配慮しながら、永続的に「地域医療」を提供し、医療の社会課題解決に取り組みます。	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。

